

# 正しくマスクを装着しましょう



使い捨て式防じんマスク※1

取替え式防じんマスク ※2

電動ファン付き呼吸用保護具

※1 国家検定合格品又は米国NIOSH規格(N95,N99又はN100)適合品を使用してください。

※2 国家検定合格品を使用してください。

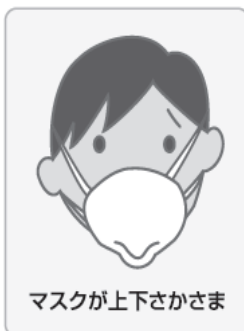
## マスクの装着 「悪い例」



鼻部に大きなすき間



しめひもが片側外れている



マスクが上下さかさま



吸収缶やフィルターが  
付いていない



### しっかりと顔に密着させましょう

マスクの変形・破損がないことを確認した上で取扱説明書に従って装着を行う。  
●しめひも調節が行えるものは、必ず適切な長さに調節する

### 顔に密着しているか確認しましょう

- 取扱説明書に従って使用のたびに必ず顔に密着しているか確認しましょう
- もし、漏れ込みが感じられた場合は…
  - ①マスクの位置を調節する
  - ②しめひもの長さを調節する
  - ③排気弁など各部の接続状態を確認する

(社)日本保安用品協会・日本呼吸用保護具協会編

## 必ずフィットチェックをしましょう。

次の(A)、(B)の2つの方法があります



### (A) 手を用いた方法

吸気口を手でふさぐときは、押しつけて面体が押されないように、反対の手で面体を押さえながら息を吸い、苦しくなれば空気の漏れ込みがないことを示す



### (B) フィットチェッカーを用いた方法

吸気口にフィットチェッカーを取り付けて息を吸うとき、瞬間的に吸うのではなく、2~3秒の時間をかけてゆっくりと息を吸い、苦しくなれば空気の漏れ込みがないことを示す  
出典『鉛作業主任者テキスト』(中央労働災害防止協会編)

◆詳しくは、最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にご相談ください。



厚生労働省・広島労働局・労働基準監督署